

上天草市立上天草総合病院

## 地域医療連携室通信

2009 (H21) 12月号 (第38号)

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547 (直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122 (代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

### インフルエンザにどう対処すればいいのか

小児科部長 神蘭 慎太郎

現在、天草でもこれまでになく早い時期からインフルエンザが流行しています。99%以上の確率で豚インフルエンザウイルス(旧称S-OIV、現A/H1N1p m)によるものです。10-14才の若年層中心に蔓延していることは報道されているとおりです。当地でも11月下旬から基礎疾患を有する方を対象にワクチン接種が始まっていますが、流行が例年より早く始まったために生産が追いついておりません。では今回のインフルエンザにどう対処してゆけばいいのでしょうか。今回私の考えを披露するありがたい機会を与えられましたので、以下に述べさせていただきます。



1. ワクチンがないからといって悲観的にならないこと。逆にワクチンを受けてもらったからといって安心しない。ワクチンの効果はこれまでの実績や基礎的な実験データから、成人はともかく、これまでインフルエンザの野生株感染にさらされた機会の少ない小児では多くは期待できないことは明らか。
2. 一番大事なことは、日頃から体力をつけておくこと、あるいは基礎疾患のコントロールをしっかりとしておくことにつくる。喘息の人は日頃から吸入ステロイドや抗アレルギー薬などの定期薬をちゃんと服用しているでしょうか？日頃の鍛錬は怠ってないでしょうか？ワクチン！タミフル！という前にやることはあるはずです。
3. 不幸にも感染して発症された場合、健常人ではきついですが一般的に予後良好です。2日以内(翌日の午前中がいいといわれています)に迅速診断してもらい、抗インフルエンザ剤・症状を抑える漢方薬や解熱剤を処方してもらい、体力が落ちないようにしっかり水分をとり布団にくるまって寝てみましょう。要するにふつうの風邪と同じ対処です。
4. 怖い合併症は、肺炎、脳症、心筋炎です。基礎疾患のある人や体力のない方に多いといわれていますが、現代の医療でも誰になるかわからない側面もあります。これらの前駆症状として、呼吸が速くなったり(一分間に30回以上)荒くなったりする、意識レベルが落ちる・変なものが見える・夢遊病みたいに意味もなくうろろする・というような熱せん妄状態・けいれん発作、顔色が青くなる・薬で改善のない我慢できないきつき、といわれています。とはいえ、これらは非特異的かつ客観的なものではないので、初期に発見して対処するのは難しい。しかもこんな症状があればすでに一般病院での診療はむずかしいでしょう。迅速診断キットや抗インフルエンザ薬、ワクチンが比較的行き渡っている日本の医療レベルをもってしても一定の確率(10万人罹患で1人以下に抑えられれば御の字でしょうか)でどうしようもない事例があるのは致し方ないと思います。

5. 今年の神経質な手洗いやマスクの励行、すぐに登園禁止・学級閉鎖することに関しては、大変おもしろいことがわかってきました。もちろんインフルエンザの蔓延を抑制する効果もあるでしょうが、例年この時期に流行するはずの胃腸炎・細気管支炎などのウイルス感染症を患うお子さんがあまりいません。やはり感染症予防には地道な手洗い、うがい、隔離が効果的ということであらためて思い知りました。学校保育園関係者の皆様方も、今年だけといわず、毎年きちんと対処していただけますと幸いです。

尚、少しデータ的には古くなりますが、11月14－15日の第42回日本小児科学会で新型インフルエンザに関する緊急シンポジウムに参加してメモをとったものを当院小児科ホームページ[http://cityhosp-kamiamakusa.jp/syounika\\_HP.html](http://cityhosp-kamiamakusa.jp/syounika_HP.html)の下の方、“当院小児科からの発表、論文、印刷物、統計など”の中に掲載しております。参考になれば幸いです。

## きららの里 障子の張り替え大会

平成21年11月18日きららの里にて、障子はりかえ大会を行いました。真っ白な障子、もよう入りの障子が、仕上がりました。

上天草市龍ヶ岳町高戸婦人会の皆さんが、手ぬぐいをかぶって取り組んでくださいました。

森事務長以下駆け付けたスタッフや実習中の看護学生もうまく張れました。

利用者の皆さんは、若い人たちががががんばってと応援しました。障子の棧に塗った糊の柔らかさ、障子紙の余白をカッターでおとすサクツとした感覚に酔ってしまいました。



## ☆トピックス

## 沖縄に行ってきましたー職員旅行ー

11月13日～15日まで2泊3日で沖縄に行ってきました。



## 第2回上天草医学懇話会

日時:平成21年12月7日(月) 19:00~

会場:松島町 ホテル 竜宮

演題

1. 慢性心不全における睡眠時呼吸障害に対する夜間酸素療法および持続陽圧呼吸療法について  
上天草総合病院 循環器内科部長 脇田 富雄
2. 救急隊や警察と協力した患者さんの飲酒暴言への対処  
上天草総合病院 副院長・きららの里施設長 坂本 興美
3. 当院における消化管治療内視鏡の現状ー内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を中心にー  
上天草総合病院 消化器内科医長 南 信弘

## 平成21年度第3回市民健康講座

日時:平成22年1月30日(土) 午前10時から

会場:大矢野町公民館

講演:

「心と身体健康管理ー生活習慣病を中心にー」

上天草総合病院 健康管理センター所長兼内科部長 大村 信正

## 包括的呼吸リハビリテーション委員会勉強会

委員会の目的は、『地域医療貢献の一つとして、慢性閉塞性肺疾患、気管支拡張症や肺結核後遺症などの呼吸器疾患のある患者様に対して、医師、看護師、理学療法士、栄養士、薬剤師、医療ソーシャルワーカー等が、それぞれの専門性を生かし、チームを組んでプログラムにそって包括的呼吸リハビリテーションをバックアップする』ことです。

具体的には患者様を中心にして、医師や看護師のみならず職員全てが連携をとりながら、リハビリテーション、栄養改善や服薬指導、生活支援などを行っていくことによって、運動能力の改善だけでなく日常生活動作の改善も図り、患者様のQOL(Quality of life=生活の質)の向上を目指します。

今回勉強会を開催し、呼吸リハビリテーションについての理解を深めて行きたいと考えています。そこで、第一回は九州看護福祉大学より川俣幹雄教授をお招きし、「呼吸リハビリテーションの理論」というテーマでお話をさせていただくことになりました。

日時:平成21年12月2日(水) 18:00~19:00

会場:上天草総合病院 6階講堂

講演:

「呼吸リハビリテーションの理論」

九州看護福祉大学 リハビリテーション学科 教授 川俣幹雄 先生

## 研修会・勉強会・行事予定表

みなさまの参加をお待ちしています

12月 2日(水)	18:00~	当院6階会議室
包括的呼吸リハビリテーション委員会勉強会 「呼吸リハビリテーションの理論」 九州看護福祉大学 リハビリテーション学科 教授 川俣幹雄 先生		
12月 3日(木)NSTランチミーティング	12:30~	当院2階会議室
12月 7日(月)第2回上天草医学懇話会	19:00~	ホテル「竜宮」
12月10日(木)NST勉強会	12:30~	当院2階会議室
11月15日(木)NSTランチミーティング	12:30~	当院2階会議室
11月20日(金)看護師勉強会	12:30~	当院6階講堂

# 12月 診療案内

※受付は午前8時30分～12時まで行います。(一部、科により変更があります。)

※内科・歯科は、火、木の夕方診療(午後5時～6時)を行います。

	月	火	水	木	金	休 診
内 科 代謝内科 消化器内科 呼吸器内科	樋口 坂本 溝部 宮川	樋川 和田 大村 宮川 南	坂本 溝部 糸永 和田	樋口 樋川 糸永 和田 大村	坂本 溝部 樋川 南 石田	
インスリン外来			樋川			
循環器内科	脇田	脇田	脇田	脇田	脇田	
※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。						
小児科	神菌	神菌	神菌	神菌	神菌	
外科・肛門外科 消化器外科	福田	城野	福田	城野	担当医	
整形外科	藤松	藤松	藤松	仲摩	藤松	11日
※毎週木曜日は午後2時から午後5時まで診療を行います。						
産婦人科	姫野 中	— 中	姫野 中	姫野 —	姫野 (中)	
※姫野は男性医師・中は女性医師です。 木曜日の診察受付時間は午前11時まではです。						
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	—	熊大	4日
眼 科	竹下	竹下	竹下	栗井	竹下	
※午後は、検査の予約外来です。ただし月・水曜日は手術日です。						
皮膚科				尹		
泌尿器科	熊大	—	—	—	—	
※月曜日に変更になりました。						
胃腸センター	和田 城野 南	坂本 福田	城野 樋川 南	溝部 福田 石田	和田 外科担当医 宮川	
歯科・口腔外科	福田	福田	福田	福田	福田	
午後1時～4時30分まで受け付けます。 また火、木の夕方診療(午後5時～6時)も行います						
教良木診療所 応援	石田	溝部	樋口	応援	中	
御所浦診療所 応援	樋川午前隔週			竹下午前	糸永午後	

※ 年末年始の外来診療について

12月30日と1月2日に午前中の外来診療を行います。

12/30:内科・循環器内科・眼科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・歯科・リハビリ

1/2:内科・小児科・産婦人科・リハビリ

※脳神経外科は12月は2日(水)と16日(水)になります。

※整形外科は、毎週木曜日は午後2時から午後5時まで診療を行います。仲摩医師と交代になりました。

※動脈硬化・血管疾患外来 を、毎週金曜日午後2時～4時に行います。